



ONE PIECE THE MOVIE The Dead End Adventure

MUSIC COLLECTION



The Luffy Pirates arrive in the little harbor town of Hannibal.
For some reason, the town is overflowing with wanted pirates, all with prices on their heads.
The prevailing mood is one of overwhelming determination and murderous hatred.
It turns out there is a reason: the pirates have assembled for the Great Dead End Race.
a once in a century event, which begins here.
The race has no rules whatsoever: it is truly every man for himself, with every man's hand turned against him.
Which pirate will win the glory and the 300,000,000 Berry prize?
Will the Luffy Pirates make it to the finish line in one piece?



ONE PIECE THE MOVIE The Dead End Adventure MUSIC COLLECTION

The Luffy Pirates arrive in the little harbor town of Hannibal. For some reason, the town is overflowing with wanted pirates, all with prices on their heads. The prevailing mood is one of overwhelming determination and murderous hatred. It turns out there is a reason: the pirates have assembled for the Great Dead End Race.



a once in a century event, which begins here. The race has no rules whatsoever: it is truly every man for himself, with every man's hand turned against him. Which pirate will win the glory and the 300,000,000 Berry prize? Will the Luffy Pirates make it to the finish line in one piece?

**The Great Pirates Gather Together for the Worst Race in History!
Who Will Survive?**

- | | |
|---------------------------|---------------------------------------|
| 01. メインタイトル～港町ハンナバル <M1B> | 18. シュライヤ VS ニードルス <M13C> |
| 02. 地下の酒場、大ホール! <M2> | 19. ガスバーデの能力 <M14> |
| 03. 大ケンカ! <M3A> | 20. ルフィ登場! <M15A> |
| 04. ガスバーデ <M3B> | 21. 生きるんだ! <M15B> |
| 05. スカウト <M4A> | 22. ルフィ VS ガスバーデ <M16> |
| 06. 麦わら帽子 <M4B> | 23. 裂かれた麦わら <M17> |
| 07. アナグマ <M5> | 24. サイクロン来襲! <M18> |
| 08. スタートの朝 <M6A> | 25. ボイラー室、爆発秒読み!! <M19> |
| 09. 風が来る! <M6B> | 26. 本物の海賊!!! <M20> |
| 10. デッドエンド、スタート! <M7> | 27. だから人生は面白い <M21> |
| 11. ルール無用の海賊猛レース <M8> | 28. 出発 <M22> |
| 12. ゴーイングメリー号、飛ぶ!! <M9> | -----
~ボーナストラック~
TVエンディングテーマ |
| 13. 生きていればこそ <M10> | 29. 「Free Will」(TVサイズ) / 歌: Ruppina |
| 14. 激闘! ゾロ&サンジ <M11> | Words: Mai Kudo / Music: Fumio Yasuda |
| 15. 野望のための覚悟 <M12> | Arrangement: Naoto Suzuki |
| 16. ガスバーデをブッときせ! <M13A> | |
| 17. シュライヤの過去 <M13B> | |

作曲・編曲:田中公平(M-1, 4~7, 13, 15~17, 19, 21~26)
作曲・編曲:浜口史郎(M-2~3, 8~12, 14, 18, 20, 27~28)



空前の超人気で、コミックス発行部数は新記録を更新中！ 4年目を迎えたTVシリーズも絶好調の「ワンピース」!! 映画も本作で4本目!!! しかも初の長編、90分だ!!!!

音楽も力が入っており、オール新曲。作曲は、TVシリーズも映画3作品も手掛けてきた田中平氏と浜口史郎氏。長編作品ということで、両氏も並々ならぬ意気で作曲に臨み、超大編成のオーケストラによる迫力の楽曲を詰め出していく。楽器編成は第1バイオリン8、第2バイオリン6、ビオラ4、チェロ4、コントラバス2、トランペット3、トロンボーン3、ホルン4、チューバ、フルート2、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ピアノ、ハープ、クラッシックバーカッション、シンセ。

このCDにはそのすべて楽曲を収録。各曲が流れるシーンを挿戻したので、聴きながら頭のスクリーンに画面を映し出して、楽しんでいただきたい。

01. メインタイトル～港町ハンナバル <M1B>

大編成でドーンと響くインロゴ、スクリーンいっぱいに登場するタイトルを盛り上げる！ 持ち受けける困難な感情を感じさせる恐ろしさを少し残す、メロディは中東風に変わっている。夜の港に停泊するゴーイングメリー号からハンナバルの町へカメラは抜け、古びた酒場の奥のテーブルに座るルフィたちを捕らえる。ルフィの劇的な食欲のせいでの財布はスッカラカンだ。

ちなみにM1Aは冒頭の大、大秘密「ワンピース」の紹介シーンに使用されるハズだった楽曲に付けられたナンバー。使用がなくなったため欠番となつた。

02. 地下の酒場、大ホール <M2>

酒場の店主に案内された洞窟の先には、カジノの大ホール！ ひろがる空間とワクワクを堪えられないルフィたちの気持ちを、ストリングスが壮大に育てる。中の描写には、ヴァイオリンとリコーダーがユニゾンで奏でるメロディが流れる。音楽メニューのメモは「荒くれ共の大ホール、酒、金、女」。この曲第二次のM3Aは浜口曲だ。

そこで、何でもありのキャンドルボールレース“デッドエンド”的話を聞いたルフィは、さらにワクワクし出でてニヤニヤが止まらない。もう出場する気マンマン！

03. 大ゲンカ！ <M3A>

ルフィたちが食事を横取りしたため、ガスバーデの部下とケンカになる。またたれた弾丸を跳ね返したルフィが“ゴムゴムのピストル”を放つ！ シュライヤが思もつかせぬ素早いアクションを見せ、最後はゾロが三刀流をビシキメる！

04. ガスバーデ <M3B>

1対1の勝負をしようとするルフィとシュライヤの前に、ガスバーデが現れる。その後のテーマ。暗いホールの中、徐々にその姿が明らかになっていく。音楽も重く、本作の強敵を描いている。

05. スカウト <M4A> (A Little farther down at Bannibal)

強い奴は好きだからと、ルフィとシュライヤをスカウトしようとするガスバーデ。だが、ルフィは嫌悪感をあらわにし、キッパリと断る。すると、ガスバーデの腹心、ニードルスがルフィに襲いかかってきた！

06. 麦わら帽子 <M4B>

麦わら帽子を踏みかけたニードルスに、ルフィが怒鳴る！ TV用M5シャンクスのテーマのアレンジ曲だ。アルトフルートがそのメロディを吹いている。

07. アナグラマ <M5>

アナグラマが、ガスバーデの部下から銃を奪う！ 病氣のビエラに薬を貰うため、海賊の懸賞金を狙うというのだ。船を下りたアナグラマは、胸に銃を抱えて街へと走っていく。クラリネットとオーボエのメロディがギリギリの心情を描く。

08. スタートの朝 <M6A>

さわやかなフルートと共に夜が明けて、出航の準備を始めるルフィたち。ファゴットがメロディを受け持ち、フルート、木管のハーモニーへ。エターナルボースは山の方向を指し、他の海賊船の姿も見えない。スタート地点が分からず戸惑うナミに、ロビンは山の頂上がスタートだと言う。この曲から12曲目のM9までは浜口曲。

09. 風が来る！ <M6B>

突風が吹く予兆。コンコロと鳴るシロフォンが予感させる。船内には緊迫した空気が走り、船の後方、穂かだった海面にも波が立ち始める。曲が終わる数秒間無音の後、突風が吹くのと同時に次のM7が流れ出す。

10. デッドエンド、スタート！ <M7>

突風に煽られ、トンネルへ入っていくゴーイングメリー号。抜けると、大勢の観客が两岸から歓声を上げていた。パレードスタートの始まりだ！ ブ厚いブラスが轟む。他の支流にガスバーデのサラマンダー号を窺わす。川が合流し、しばらく前のビガロ、魚人のウイリー、巨人のボビー＆ボゴなど、続々と海賊船が集まる。割りシングセがドキドキ感を煽る。頂上へ登りつめると、その先には巨大な船“グランドフォール”が待っていた！ 岸へ落して大破する船もいる中、ゴーイングメリー号は無事着水し、川を滑り降りていく。楽曲は弾んで、裏でテンポを取る“スカ”的リズムになって、楽しさ最高潮でエンド。今回の新曲中、最も長いタイムの楽曲だ。

11. ルール無用の海賊猛烈一戦 <M8>

引き続きゆかいな楽曲。大砲を撃ち合い、ぶつかり合い、激しく戦う海賊たち。そんな様子をルフィは楽しげに見ている。その先にS字状のカーブがあり、叫びがりきれない船が川に向かって突っ込んでいく。巨人族の2人は、ここをジャンプで抜けようとするが、あえなく街中に墜落してしまう。

12. ゴーイングメリー号、飛ぶ！ <M9>

ゴーイングメリー号も、S字カーブへ突っ込んでいく。ルフィの“ゴムゴムの風船”をクッションドア代わりにしたものの、勢いは止まらず飛び上がってしまう。墜落の危機！ だがロビンが巨大な手を生やす“グラントルル”で、船を川へ戻した。

この曲、TV用M6Bルフィ海賊団登場のアレンジ曲。原曲も浜口氏の作曲だ。

13. 生きていればこそ <M10>

雪の中、ゴーイングメリー号の甲板でうずくまるアナグラマ。そこへサンジが来て、優しく声をかける。静かに奏でられるピアノが、心の緊張を解く。

14. 激闘！ ゾロ&サンジ <M11>

ビガロ海賊団との戦い。ゾロとサンジは、ビガロの船へ乗り込んでいく。まずはゾロの三刀流“鬼斬り”が炸裂！ 続いてサンジも回転刃で敵を一掃する！ その時、巨なる海王類が現われ、船ごと飲みにしようとする！ ゾロとサンジを救おうとするルフィだが、伸ばした腕は海王類の鼻の穴へ。

海王類の巨大なくしゃみで、船はフッとばされてしまう！ 曲もコミカルな要素を含んでいる。

15. 野望のための覚悟 <M12>

シャンクスに救われた命は、粗末になんか絶対しない。だが、野望のために戻って死ぬのなら、別にいい！ アナグラマは、ルフィの言葉に圧倒される。途中チエロがシャンクスのテーマを弾く。

16. ガスバーデをブッとはせ！ <M13A>

ゴールだと思った場所には、海軍の要塞が！ ガスバーデがエターナルボースに難工していたことが、アナグラマの証言で分かる。ルフィたちは、ガスバーデをブッとはしてビエラじいちゃんを助け出すため、チヨンバーの鼻を継りにサラマンダー号を追う！ そのサラマンダー号では、シュライヤがボイラーを破壊しようとしていた。

17. シュライヤの過去 <M13B>

8年前、シュライヤはガスバーデ海賊団に襲われていた。幼いシュライヤは、妹・アデルをかばってニードルスのツメに背中を斬られてしまふ。アドルは川へ落ち、溺れてしまったまま、兄妹は別れてしまっていたのだ。ホルンとチューバが彼らの恐怖を感じさせる。

18. シュライヤ VS ニードルズ <M13C>

シュライヤのテーマ。復讐のため、ガスバーデに挑むを挑むシュライヤだが、その前にニードルズが立ちはだかる。シュライヤは、スコップを使ってニードルズの攻撃をさばきつつ、素早い蹴りで応戦！ 一進一退の攻防の中、ニードルズの右腕を折るが、表情も変えぬニードルズの攻撃にダメージを受けてしまう。

19. ガスバーデの能力 <M14>

ニードルズを倒したシュライヤが、ガスバーデに向かう。スコップを振りかざし、真っ向からズバッと斬りつけた！ 残く雷鳴！ だが次の瞬間、シュライヤの表情が驚きに変わる。ガスバーデは、銃も剣も効かない“アメダメの実”的能力者だったのだ！！

20. ルフィ登場！ <M15A>

ガスバーデがシュライヤにとどめを刺そうとした瞬間、「ガスバーデーーー！」と声が聞こえる。ルフィの登場だ！ 勇ましくキレ良くモットーに演奏されたM15Aは、田中氏が作曲したTV用M2ルフィのテーマを、浜口氏がアレンジした楽曲。トランペットがメロディを高らかに吹いている。“ゴムゴムのビストル&ロケット”でサラマンダー号を破壊しつつ乗り移る、襲ってくるガスバーデの部下たちを“ゴムゴムの壁”で一掃する。

21. 生きてるんだ！ <M15B>

船から逃げ出そうとビエラを促がすアナグラマを、隠すストリングスが描く。ルフィに影響され新しい人生を歩もうとするアナグラマの目には、輝きがある。優しく静かな調子が、アナグラマの変化を見て戸惑いつつも喜ぶ、ビエラの気持ちを伝える。

22. ルフィ VS ガスバーデ <M16>

M16は最も複雑な構成が複数ある楽曲。めぐらしく変わる場面にピッタリ合わせて、いくつものメロディを織り込み組み込んでいる。ボロボロながら復讐を果たそうとするシュライヤに、「邪魔！」とルフィのパンチがヒットする

カットには、大編成すべてが渾身の一撃を鳴らしている！ シュライヤは再び絶。ついに、ルフィVSガスバーデの戦いが始まる。

23. 裂かれた麦わら <M17>

“ゴムゴムの差”！ 見事かかとを落としを決めるが、ガスバーデには効かない。落ちたルフィの麦わら帽子を見つけたガスバーデは、ヤリ状に硬めた左手で帽子を突き刺した！ 今度はストリングスが奏でるシャンクスのテーマで、思い出が甦る。叫び、飛びかかるルフィのパンチで開けた戻りをガスバーデは、さらには帽子を切り裂く。目を見開き、拳を握りしめるルフィ！ その怒りを表現するため、ストリングスとプラスが鳴り響く!!

24. サイクロン来襲！ <M18>

引き続き激しく！ サイクロンが近づいていることに気付いたナミは大慌て、急いで避難の準備をして、ルフィを持つ。

25. ポイラー室、爆発秒読み!! <M19>

ビエラが暴風を仕掛けたボイラーは、メーターの針がレッドゾーンへ！ しかも目前にサイクロンが迫る！ サラマンダー号には、倒れたままのシュライヤ、ボイラーを見つめるビエラ、そして甲板で封鎖したままのガスバーデとルフィが！ 刹那不定期なリズムがストリングスも加わり速くなり、トラシベットとトロンボーンも鳴って迫る。タイミングサスペンスを煽る楽曲だ!!

26. 本物の海賊!!! <M20>

権力を握るために海賊になったガスバーデに、「お前は本物を知らねえ」と言うルフィ。終始悲壮な楽曲だ。爆発しきりに行く船、迫るサイクロン！ 豪雨の中、生き残りを纏げ始まった最後の闘いを描く。

27. だから人生は面白い <M21>

シュライヤは小舟の中で意識を取り戻す。美しいストリングスとフルートの曲の中で、ビエラに救い出されたことを知る。大きく手を振るアナグラマに合わせて、曲調も盛り上がる！ 押し寄せ、込み上げる想い。「人生は面白い。生きていればこそ、きっとイチモノもあるかな」

28. 出発 <M22>

デッドエンド、ゴール目前。だがそこには……!! 田中氏作曲の1stオープニングテーマ「ウィーアー」を、浜口氏がアレンジした楽曲だ。オーケストレーションの巧みさ躍躍に、引き込まれる。見つめ合うルフィとシュライヤで、テンポが落ちて……そしてルフィがロープを切ると、再びテンポは軽快に！ デッドエンド、そしてガスバーデとの戦いを越えたそれそれが、またそれぞれの海に出発する。

bouns

29. TVエンディングテーマ「Free Will」(tv size)

最後に現在、TVシリーズでエンディングテーマとして流れている「Free Will」を、TVサイズを収録する企画である。実際の使用は時間に合わせてサビ前でフェードアウトされているため、楽曲として1コーラス最後まで聴いていただけた編集をした。TVも引き続き、応援よろしくね！

TVエンディングテーマ Free will (TVサイズ)

Words : Mai Kudo / Music : Fumio Yasuda / Arrangement : Naoto Suzuki

ああ 果てしなく 続いてる 空の向こうに
いつか見た 未来を今 描き始めてる

自分に負けそうになる日もある
そんな時は暖かな場所があった

誇れる仲間 いつも きっと
僕の背中押してくれたよね?

Ah 星達が降り注ぐ この空の下
2度とない今を ほら 胸に刻んで
どこまでも羽ばたける 自由な鳥に
限りない夢を乗せ 君に届けにいこう



STAFF

音楽 ↓ 田中公平

↓ 浜口史郎

音楽プロデューサー ↓ 長澤隆之 (avex mode)

プロデューサー ↓ 松崎容子 (フジテレビ)

↓ 清水慎治 (東映アニメーション)

音楽制作ディレクター ↓ 本地大輔 (avex mode)

A&Rチーフ ↓ 高谷与志人 (avex mode)

A&Rアシスタント ↓ 堀切伸二 (avex mode)

音楽制作 ↓ 斎藤裕二 (イマジン)

↓ 畠真一 (イマジン)

(演奏)

コンダクター ↓ 田中公平

ストリングス ↓ 小池弘之 グループ

トランペット ↓ 菅坂雅彦 グループ

トロンボーン ↓ 松本 治 グループ

ホルン ↓ 藤田乙比古 グループ

フルート ↓ 旭 孝

↓ 木津芳夫

オーボエ ↓ 石橋雅一

クラリネット ↓ 星野 正

パーカッション ↓ 高田みどり

パーカッション ↓ 草刈とも子

ピアノ ↓ 松田真人

ハープ ↓ 朝川朋之

ファゴット ↓ 大畠條亮

シンセオペレーター ↓ まるおみのる

レコーディングエンジニア ↓ 中村充時

ミュージシャンコーディネイト ↓ 太田敏明 (ベルベットライン)

↓ 野間理子 (ベルベットライン)

マスタリングエンジニア ↓ 山本哲也 (a-studio)

↓ 小柳合奈 (a-studio)

レコーディングスタジオ ↓ サウンドシティ

トラックダウンスタジオ ↓ アップサウンドプロジェクト

マスタリングスタジオ ↓ a-studio

チーフプロモーション ↓ 久保田恭史 (avex mode)

プロモーション ↓ 加納美佐 (avex mode)

セルルスプロモーション ↓ 斎藤 淳 (avex distribution)

↓ 清水千鶴 (avex distribution)

楽曲構成・解説 ↓ 田神 悠、井上象策

ジャケットデザイン ↓ 東映アニメーション版権事業部デザインルーム

ジャケットコーディネイト ↓ 山崎麻実子 (avex mode)

音楽コーディネイト ↓ 森下孝三 (東映アニメーション)

↓ 菊田昭彦 (東映アニメーション)

↓ 桑名裕子 (フジパシフィック音楽出版)

↓ 岩崎俊郎 (フジパシフィック音楽出版)

スペシャルサンクス ↓ 集英社「週刊少年ジャンプ」編集部

↓ 角 康昭 (青二プロ)

↓ 宋吉恵介 (東映アニメーション)

↓ 恵田康彦 (avex trax)

スペシャルバイザー ↓ 林 真司 (avex mode)

↓ 大下透朗 (avex mode)

エグゼクティブプロデューサー ↓ 松浦真在人 (avex group)

スペシャルコーディネイト ↓ 依田 真 (avex group)

監修 ↓ 東映アニメーション

(劇場版スタッフ)

原作 ↓ 尾田栄一郎 (集英社「週刊少年ジャンプ」連載)

脚本 ↓ 菅 良幸

美術監督 ↓ 吉治隆司

↓ 佐南友理

監督 ↓ 宇田鋼之介

[取り扱いのご注意] ●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を受けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内側から外側に向かって無駆動状態で軽く拭いて下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面とも、筆記、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書きたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。[保管上のご注意] ●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、光のケースに入れて保管して下さい。●プラスチックケースの上に重い物を置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。

